

0 世界史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず、濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I. 次の文を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

東西海洋交通路の要衝に位置し、貴重な交易商品を生じた東南アジアでは、古くから交易活動が盛んであった。内陸部と交通可能な主要河川の下流域やマラッカ海峡沿岸には、こうした活動に対応して港市が形成された。古くは、1～7世紀にメコン川下流域で栄えた（イ）王国の港オケオ、マラッカ海峡域で7世紀に隆盛した（ロ）王国の中心地パレンバンなどがその代表である。

とりわけ15世紀から17世紀にかけて、鄭和の遠征に代表される中国の積極的対外政策が展開し、また東西世界で香料への需要が増大し、西欧の大航海時代が到来すると、東南アジアの交易活動は活性化した。この時期に繁栄した代表的な港市として、マラッカ、アユタヤ、モン人が下ビルマで王都とした（ハ）、アチェ、ジョホール、パタニ、パンテン、マカッサル、ブルネイ、さらにヨーロッパ人が拠点をおいたマニラ、バタヴィアなどが挙げられる。東南アジアの交易活動は、清朝が台湾鄭氏に対抗するために1661年に発した（ニ）や1670年代のヨーロッパにおける胡椒価格の暴落により、一時的に衰退したが、東アジアの政情の安定とともに18世紀には再び盛んになった。

これらの港市には、東アジアや南アジアをはじめ西アジアやヨーロッパなどの多様な地域から商人が来航した。1511年にポルトガルに占領された直後のマラッカでは、84の異なる言語が話されていたという。また1685年にアユタヤを訪れたフランス人使節に対し、その地で43か国の人々が挨拶したという。マニラやバタヴィアも同様なコスモポリスであった。東南アジアの港市支配者は、多様な出身地の人々を統合するために、世界秩序を希求した。イスラーム、上座部仏教、キリスト教が信奉されるとともに、中華の冊封体制も支配者の間で重視された。

こうした港市の後背地は、熱帯気候のもたらす降雨によって形成された森林や河川盆地を有し、森林生産物や米、胡椒などの商品作物の産地であった。沈香、白檀、龍腦などの香木は東西交易で貴重な商品となった。またモルッカ諸島原産の（ホ）やニクズク（ナツメグ・メース）は、14世紀後半以降重要な輸出品となった。またマラッカ海峡やスールー諸島さらに南シナ海には、漁業や海運業を営む海洋民が存在した。

近代欧米勢力が本格的な植民地支配体制を構築する以前の港市は、生産活動に携わる内陸後背地の住民や周辺海域で活動する海洋民の結節点となり、そこでしばしば王権が形成された。上述した諸港市も、多くが王国の中心地となった。港市支配者は、一方で多様な外来者を統合するためにイスラームや上座部仏教を信奉しつつ、他方で内陸民や海洋民と地元の原理で関係を構築した。

19世紀になりイギリスがシンガポール、マラッカ、ペナンを拠点に海峡植民地を形成し、在来の港市支配者や有力者の権限を削減しようとする、彼らは配下の海洋民を使ってシンガポールに寄港する船舶に海賊行為をしかけた。海賊取締りの資金と手段に限界のあるイギリスは、在来の有力者を植民地体制に取り込まざるを得なかった。その結果、海賊活動は下火になった。また（ヘ）では、拡大するオランダの影響力に不満を持った王家一族が1825年に（ヘ）戦争を起こした。オランダは反乱を鎮圧したものの、多額の出費を余儀なくされた。その結果、オランダは在地有力者の重要性を再認識し、彼らの協力の下に1830年からオランダ東インド総督（ト）は、強制栽培制度を導入した。オランダの財政は立ち直った。¹⁴⁾

東南アジアにおいて在地の有力者に左右されない近代植民地体制が構築されるのは、交通通信手段が発達し、植民地を輸出用第一次産品の生産地として開発するめどが立ち、また他の列強との対抗上積極的対外政策を展開する必要に迫られた19世紀後半以降である。東南アジアの主要都市には、¹⁶⁾欧米人をはじめ中国人やインド人、アラブ人など多様な外来系住民が居住するに至った。また欧米の植民地権力は、¹⁷⁾首都を中心に官僚制と学校制度のネットワークを張り巡らした。均質な植民地空間が成立し始めた。こうした近代植民地体制は、やがてそのもとで学校教育を受けた現地人有識者を誕生させる。彼らの間から、植民地支配に対抗する民族主義運動が起こってくる。この過程において、¹⁸⁾外来系住民や外来者と現地人との混血者はどの集団に帰属するか、選択を迫られるのである。

A. 文中の空所(イ)～(ト)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～18)にそれぞれ対応する次の問1～18に答えよ。

1. 鄭和の遠征は、明朝の永楽帝の時代に始まった。永楽帝に帝位を篡奪された皇帝の名をしるせ。
2. この時代の出来事として正しくないものはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. ヴァスコ＝ダ＝ガマがインドに到達した
 - b. カブラルがブラジルに到達した
 - c. コロンブスが西インド諸島に到達した
 - d. マゼランがモルッカ諸島に到達した

3. マラッカ王国の出来事として正しいものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 元軍の侵攻を退けた
 - b. シンガサリ王国と抗争した
 - c. チャンパー王国を滅ぼした
 - d. 鄭和の遠征隊の寄港地となった
4. アチェは1530年代より、オスマン朝と交流した。16世紀前半期のオスマン朝の出来事はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. チューリップ時代を迎えた
 - b. ティムール軍と衝突した
 - c. マムルーク朝を滅ぼした
 - d. レパントの海戦が起こった
5. 1521年にこの地にスペイン艦隊が寄港した。この艦隊の指揮官だったマゼランを送り出したスペイン（カスティリヤ）王の名をしるせ。
6. スペインはマニラに拠点を構えた後、新大陸の銀をマニラに運ばせ、中国産の絹を購入した。この貿易を何と呼ぶか。その名をしるせ。
7. この地に拠点を構えたオランダ東インド会社について、正しいものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アンボイナ事件でポルトガルを追放した
 - b. イギリス東インド会社より早期に創設された
 - c. ウィーン会議で解散させられた
 - d. 喜望峰以東での条約の締結権を有した
8. 18世紀前半期の清朝の出来事はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. イリ条約が結ばれた
 - b. 乾隆帝が即位した
 - c. ネルチンスク条約が結ばれた
 - d. ヨーロッパ船の来航を広州のみに認めた
9. 15世紀のこの国で探検事業を進展させ、「航海王子」と呼ばれた人物の名をしるせ。
10. この時のフランス国王の名をしるせ。

11. この宗教の展開にイスラーム神秘主義（スーフィズム）は重要な役割を担った。イスラーム神秘主義について最も適当なものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 神との一体感を否定した
 - b. 教団活動を否定した
 - c. 聖者崇拝を否定した
 - d. 法学者が唱える形式的な信仰を否定した
12. この宗教を受容した 7 世紀から 11 世紀頃までタイに存在した王国名をしるせ。
13. アジアにおけるキリスト教の展開として正しいものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 阮朝がフランス人宣教師を迫害した
 - b. ザビエルが中国で布教した
 - c. フィリピンのスペイン植民地統治は政教分離で進行した
 - d. プラノ＝カルピニが大都で布教した
14. 海峽植民地シンガポールの建設者は誰か。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アマースト
 - b. クライヴ
 - c. マカートニー
 - d. ラッフルズ
15. 強制栽培制度の展開として正しいものはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. オランダは作物の 1 つとして藍を栽培させた
 - b. オランダは制度導入の前年にベルギーに分離独立された
 - c. オランダは村落首長の賦役制度を廃止した
 - d. オランダは農民と協議して作物の引き渡し価格を決めた
16. 1886年にイギリスで自由党を分裂させ、帝国の積極的対外政策を唱えてのちに植民相となった政治家の名をしるせ。
17. アラビア半島では1932年にサウジアラビア王国が建国された。この時の国王の名をしるせ。
18. 東南アジアと同様、インドでも20世紀に入ると民族主義運動が本格化する。1905年のベンガル分割令に反対して翌年国民会議が採択した 4 綱領は、英貨排斥、スワデーシ、スワラージ、さらにもう 1 つより成る。残りの綱領をしるせ。

II. 次の文を読み、文中の下線部1)～13)のそれぞれに対応する下記の設問1～13に答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

野生馬を食用に狩猟していた人類は、紀元前4000年頃に現在のウクライナで野生馬を家畜化したとされる。銜留^{はみどめ}が出土し、銜^{はみ}を使っていた痕跡が見つかっている。銜¹⁾を頭絡で頭部に止め、銜留から手綱をつけることで、人間が馬をコントロールするようになった²⁾。前9～前8世紀頃になると、人間が馬に乗り、家畜を追って暮らす騎馬遊牧がおこなわれるようになる。騎馬遊牧民³⁾は騎馬の機動力に加えて騎射の技術を身につけ、軍事・交通の面で、周辺のオアシス地域や定住農耕社会に対して優位に立った。

その後、中国が最初の国家統一を成し遂げる時代に、騎馬遊牧民は中国を脅かす存在となる。前3世紀頃⁴⁾、遊牧国家である匈奴⁵⁾は、中国の動乱に乗じて南方に勢力を拡大した。しかし、匈奴は内乱によって分裂し、その一部は西方に移動した。やがて4世紀後半、ユーラシア西方にフン人⁶⁾が出現する。

アルタイ山脈で遊牧をおこなっていたトルコ系の突厥⁷⁾が、その後、552年にゴビ砂漠の北のモンゴル高原の覇者となった。遊牧民独自の文字としては史上初である突厥文字による碑文⁸⁾が見つかっている。トルコ共和国⁹⁾の建国にあたって、突厥は、現在のトルコ共和国の祖であるとされた。

モンゴル高原では、8世紀半ばにウイグルが覇権を握り、10世紀に契丹(キタイ)¹⁰⁾が勃興するなど、遊牧国家の興亡がつづいた。13世紀になると、チンギス=ハン¹¹⁾がさまざまな遊牧部族を千人隊(千戸)¹²⁾に再編し、社会集団をそのまま軍事集団として機能させた。射程が長い弓矢、投石器、火薬や地雷などの武器を操って征服戦争をおこなうことで、人々が遊牧する占有権をもつ土地を拡大していった¹³⁾。

1. これに先立って、羊やヤギが最初に家畜化された時期としてもっともふさわしいものはどれか。次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 約20万年前 b. 約3万年前 c. 約9000年前 d. 約5000年前

2. 前18世紀に北方からアナトリア中部にはいり、二頭の馬がひく車輪つきの軽い戦車を駆使して支配領域をひろげていった民族の名をしるせ。

3. 前7世紀ごろから前6世紀ごろにかけて、南ロシアの草原に形成された最初の遊牧国家は何か。その名をしるせ。

4. これに関する次の問 i ~ iv に答えよ。

i. 秦の国王が始皇帝に即位した年はどれか。次の a ~ d から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 前247年 b. 前221年 c. 前209年 d. 前202年

ii. 始皇帝がおこなった政策として正しくないものはどれか。次の a ~ d から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 貨幣を半両錢に統一した
b. 財政再建のため塩・鉄・酒の専売をおこなった
c. 実用書以外の書物の民間所有を禁じ、儒者などを処刑した
d. 中央から官僚を派遣して郡県制を施行した

iii. 始皇帝が没すると、性急な国家建設の負担に対して不満が募り、各地で反乱が起きたが、その代表的な反乱を次の a ~ d から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 安史の乱 b. 黄巾の乱
c. 陳勝・呉広の乱 d. 八王の乱

iv. 秦に替わって建てられた漢（前漢）の都がおかれたのはどこか。次の a ~ d から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 咸陽 b. 大都 c. 長安 d. 北京

5. 匈奴に関する次の文を読み、文中の空所(イ)~(ハ)それぞれにあてはまる語句をしるせ。

前3世紀末に、君主である（イ）のもとで勢力を拡張し、西方の騎馬遊牧民である（ロ）を駆逐した匈奴では、匈奴集団を中核に多くの遊牧集団が連合し、オアシス諸国を支配下においた。漢の時代になると、オアシス地帯を奪われ、漢の皇帝である（ハ）の死後に和解して、漢との共存関係をつづけた。

6. フン人は5世紀前半に、パンノニアを中心に広大な勢力圏を築いて東ローマ帝国を圧迫したが、451年にカタラウヌムの戦いに敗れる。その戦いの後に急死したフン人の王は誰か。その名をしるせ。

7. 突厥が6世紀半ばに倒した遊牧国家はどれか。次の a ~ d から1つ選び、その記号をマークせよ。

a. 柔然 b. 鮮卑 c. 東胡 d. 吐蕃

8. この石碑群が残されているのはどの川の流域か。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アム川 b. イリ川 c. オビ川 d. オルホン川
9. これに関する次の問 i～iv に答えよ。
- i. 第一次世界大戦後にオスマン帝国と連合国とのあいだで交わされ、トルコ革命の要因ともなった条約の名をしるせ。
- ii. トルコ共和国が誕生した年はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 1920年 b. 1922年 c. 1923年 d. 1924年
- iii. 初代大統領ムスタファ=ケマル=パシヤがおこなった政策として正しくないものはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アラビア文字からラテン文字への転換
b. イスラーム化の推進
c. スルタン制の廃止
d. 西洋型の近代国家の建設
- iv. トルコ共和国の樹立後、中東では民族が重視されるようになり、あいついで独立国家が誕生するようになった。しかしその流れから取り残された、国家をもたない民族が存在する。その中で、世界最大とされる民族の名をしるせ。
10. この世紀に起きた出来事でないのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アッバース朝の樹立 b. カロリング朝の樹立
c. 唐の玄宗の即位 d. プワイド朝のバグダード入城
11. これに関する次の文を読み、文中の空所(ニ)～(ト)のそれぞれにあてはまる語句または数字をしるせ。

唐の滅亡後、半農半牧だった契丹(キタイ)が自立し、10世紀初めに(ニ)が強力な国家をつくり、太祖と称されるようになった。この国は、後晋の建国を助け、936年に(ホ)を割譲された。その後、中国風に王朝名を(ヘ)と称することもあった。宋の成立後は、(ト)年に、宋から毎年多額の銀や絹の貢納を約束させる澶淵の盟を結んだ。

12. この人物に関する次の問 i・ii に答えよ。

i. モンゴル高原を統一したテムジンは、1206年に、遊牧部族の連合体の代表者の集会で推戴され、チンギス=ハンとなった。この集会のことを、モンゴル語で何と呼ぶか。その名をしるせ。

ii. チンギス=ハンのあとをついだオゴタイが築いた都はどこか。その名をしるせ。

13. 人間の集まりに基づいてつくられた遊牧民の共同体あるいは国家のことを、モンゴル語で何と呼ぶか。その名をしるせ。

【以下余白】

